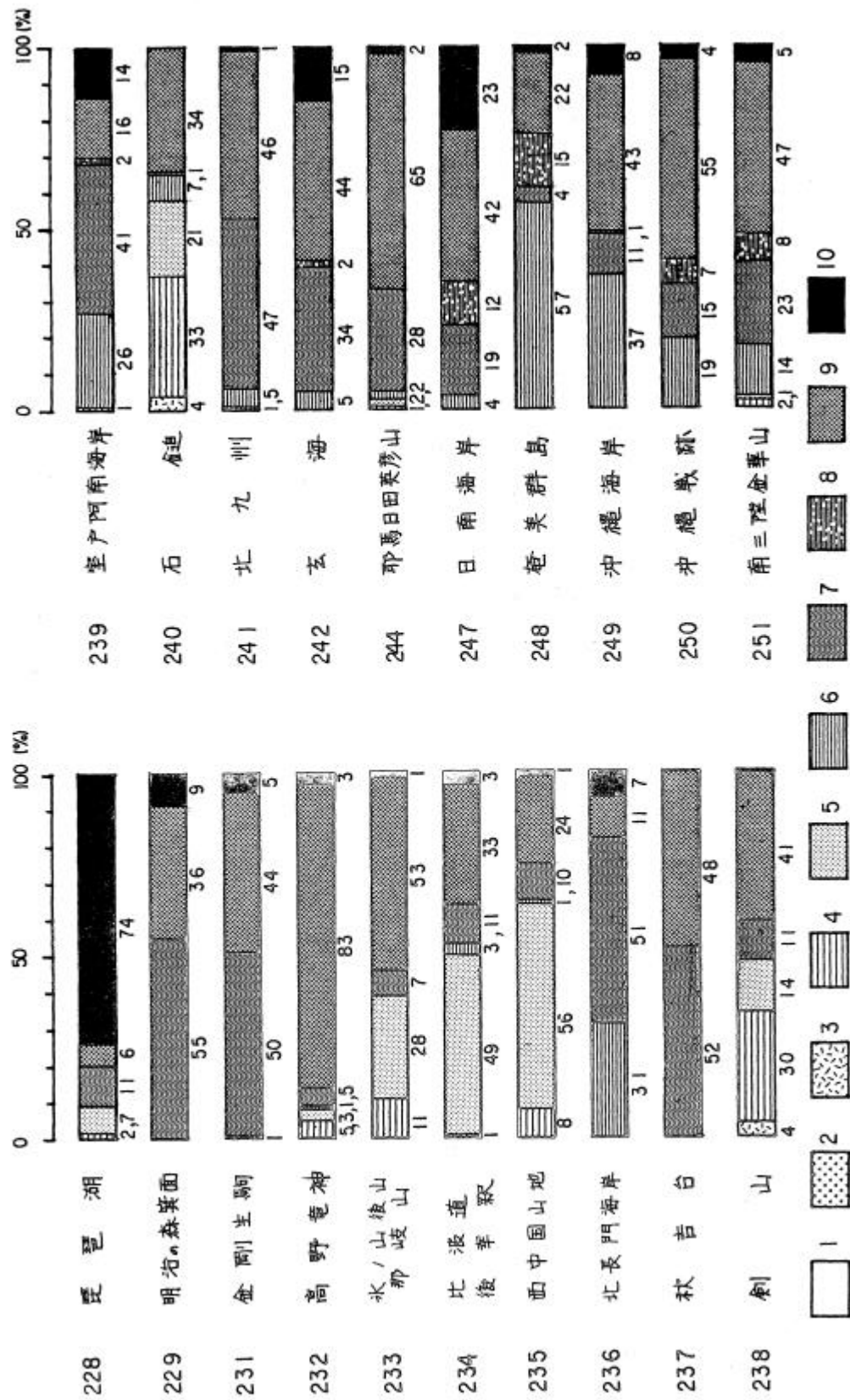




3. 今後の課題

国土の2/3を森林とする我国を森林国と呼ぶ場合もみられるが、その質的な内容や国民一人当りの森林面積および住居地域に占める緑被率などについて調べてみると、その結果に慄然とさせられることが多い。人間生活を中心にした環境は我々にとり常に快適・安全・健全であるべきであり、日常の動線上に如何に緑を取り込んでゆくかが環境行政における当面課題である。

全国レベルで行なわれる本データバンクは、自然のモニタリングシステムとして今後の植生分布の推移を把らえるばかりでなく、各種の利用目的に従って加工することができ、これから生れる諸知見は環境管理上有用な指針を与えるものと考ええる。

環境は一元的に計られるものでなく、植生のほか、地形・地質・土壌・気象などの自然環境、人口・土地利用・産業などの社会環境等全ての環境要素の総体として把らえる必要がある。このため、本調査の継続的实施とともに他の環境要素についても統一基準に従ったデータバンクシステムを開発していく必要がある。

第2回自然環境保全基礎調査における本植生調査は全国の自然公園及び保全地域とその周辺を対象として、全国の約2分の1にあたる16万Km²について実施された。

ここで本調査を反省し、次回調査への足がかりとするために、問題点の検討と今後の課題を整理してみた。

- 1) 今回の調査は統一凡例を用いて各県単位の現存植生図図化を行なったわけであるが、凡例の統一は、まだその緒についた段階であり、

今後この凡例をたたき台として、さらに客観的な基準の検討を計
る必要がある。

- 2) 調査対象地域は全国の約 2 分の 1 にあたるため、概ね、昭和 54
年時点の植生現況を把握できたと推察できる。特に自然性の高い
植生に関しては、その大半が含まれているために、植生の重要度
からみたデータとしては今後さらに多方面への利用方法を開発す
ることによって、有効となるであろう。

しかし、全国的な視点でみる場合にはさらに残された地域の調
査が急務であり、植生分布状況や全国的なレベルでの評価には、
網羅的なデータ収集をもとに解析が行なわれる必要がある。

- 3) 第 1 回自然環境保全調査では、縮尺 20 万分の 1 現存植生図が
図化され、今回はさらに縮尺 5 万分の 1 に精度が上げられた。し
かし同一縮尺の図面でも細部まで描写されてあるものとそうでな
いものがあり、今回のように数値情報としておきかえを行なった
場合には、図化精度の不均一がさらに明瞭となり、データ解析に
も問題を残すこととなった。特に荒い描写の図面では、小面積の
群落を読み取られぬケースが多くなり、集計データにも小面積群
落では 0 のものがみられた。

今後は、図面縮尺の拡大もさることながら、航空写真の利用な
どによる図化精度の統一にも検討を加える必要があろう。

- 4) 今回のデータバンクは、植生調査データのほかに自然条件を加
えて収集、ファイルしたが、今後はすでに整備されつつある社会
的な要素も同様のレベルでファイルすることによって、重ね合わ

せ評価や、分析が可能となり環境管理や土地利用計画などの計量化に利用することができるであろう。

- 5) 全国の4分の3以上の面積が、代償植生あるいは、ほとんど植生の存在しない地域で占められているため、自然性の高い地域の植生に対する調査手法の改善もさることながら、都市周辺や人為と係わりの深い植生に関する調査手法の改善も必要である。今回の調査では、都市周辺の植生は土地利用図のような描写がされており、今後検討を重ねさらに詳細なデータを収集する必要があるであろう。特に国土利用や環境アセスメントの基礎資料としては、人為と係わりの深い地域の調査手法の検討、データバンクは重要であり、緑の環境基準もこれらのデータの積み重ねを踏まえて、作成される必要があるであろう。

4. 要 約

- 全国的な観点から、わが国の植生現況を把握するために、植生調査を実施し、その情報を数値情報に置き換え、データバンクした。このような調査は昭和50年度に引き続き第2回目にあたる。

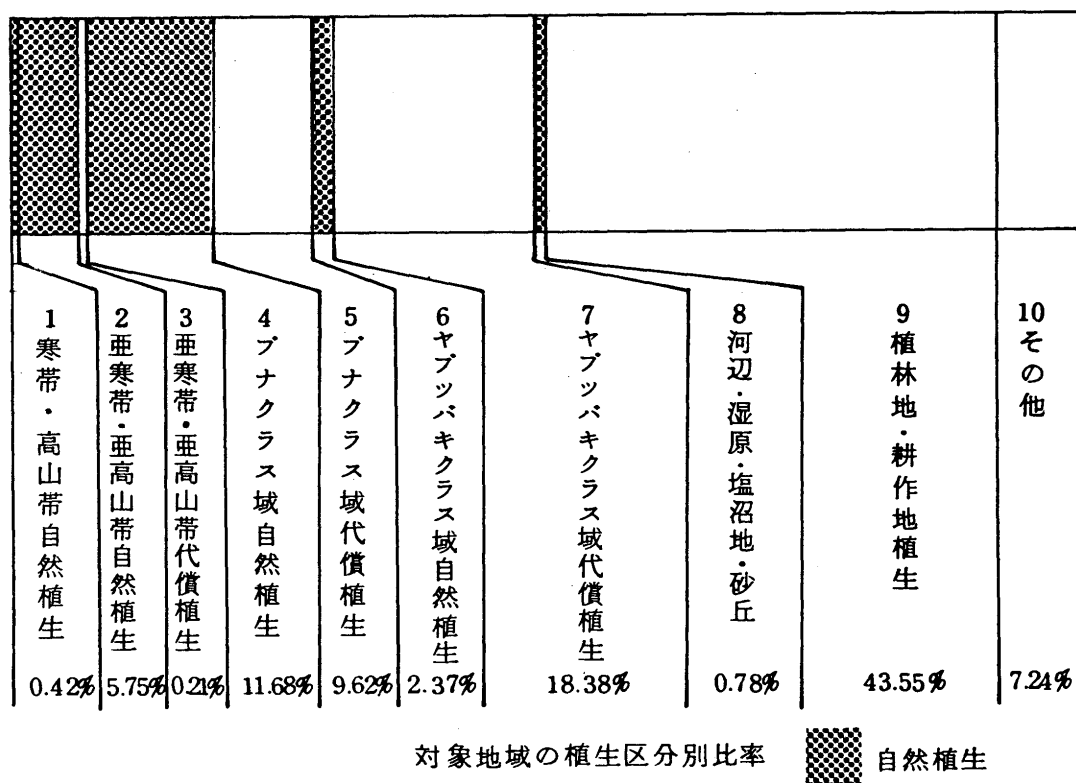
対象とした地域は自然公園および保全地域を中心とする全国の約2分の1の地域であり、調査面積は約16万Km²である。

数値情報化は、昭和54年度に県別に作製された現存植生図を基図にして、約1Km四方を最小区画とするメッシュごとの群落コードへの置換により行なった。読み取り方法は前回と同様の小円選択法を用いてメッシュ内の小円（約5ha）に含まれる最大面積の群落をそのメッシュの代表とした。またメッシュごとに、公園、標高、地質、地形、土壌の情報を加え、群落情報と対応するように編集した。

- 今回データバンクした総メッシュ数は、155,450（昭和50年度集計値360,359）である。現存植生図に使用された群落の凡例数は530（同447）であったが、このうち、読み取られた凡例数は420である。

同一性格の群落をまとめて、集約群落として集計を行なった。これによると、64の群落によって日本の各地方の9割以上にあたる面積が占められていることが分った。また植生区分別の構成比をみると次図のようになり、自然植生の合計は21%であるのに対し、代償植生は72%を占めている。

高緯度、高標高地方の植生ほど、自然植生の比率が高い。



全国土面積の0.1%以上を占めるような自然植生を選び出すと、全国で31群落ある。これらの中で、エゾイタヤシナノキ群落（占有率4.9%）、チシマザサブナ群落（同3.5%）、エゾマツダケカンバ群落（同1.6%）などの占有率が高い。地方別にみた自然植生の占める割合は北海道と沖縄がそれぞれ64%と61%であるのに対し、そのほかの地方では20%未満である。特に中国と近畿では2.8%と4.1%で、5%にも満たない。

○ 公園別の集計データは、国の指定している自然公園及び保全地域の80%をカバーした。国立公園、国定公園、原生自然環境保全地域、自然環境保全地域の自然植生の割合はそれぞれ51.4%、24.0%、100.0%、90.7%である。自然林を、針葉樹林、落葉広葉樹林、常緑広葉樹林のタイプ別に分けて、自然公園の森林をみると、次のような公園が代表的である。

針葉樹林によって代表される自然公園——大雪山国立公園	
針葉樹林と落葉広葉樹林によって代表——十和田八幡平国立公園、	
される自然公園	中部山岳国立公園
	白山国立公園
	二セコ積丹小樽海岸国定公園
落葉広葉樹林によって代表される自然——越後三山只見国定公園	
公園	公園、栗駒国定公園
	園

常緑広葉樹林によって代表される自——西表国立公園

然公園

奄美群島国定公園

- 日本を代表する74の植物群落の分布図，生育地のグラフを作成した。群落凡例の統一は、全国的な植生状況を把握するために重要な作業である。これらの集計結果が、今後の凡例統一のためのたたき台として利用されることが望まれる。
- 本報告は、全国の約2分の1の調査をもとになされたが、データの集計，加工は暫定的なものであり、今後残された地域の調査を実施し、補完することによって、さらに環境行政の有用な指針を与えるものとする。

SUMMARY

The second national vegetation survey was carried out in 1980 and the information obtained from the survey was rearranged into numerical terms and fed into the computer.

The survey area mainly consisted of national parks and conservation areas, the total area of which was approximately 160,000 square kilometers --- about a half of the country.

Numerical information was taken from existing vegetation maps produced in 1979 on a square kilometer mesh and was converted into codes for the vegetation communities which covered the largest areas in the central circle (5 ha) of each mesh. This sampling method was the same one that had been used in the former survey.

In addition, information on the distribution of parks, altitude, geology, soil and topography were also filed in code in the computer in order to compare it with vegetation conditions.

The total number of mesh fed into the computer was 155,450 pieces. On the existing vegetation maps, 530 different plant communities were found; but the number of plant communities found this time was 420.

The communities with homogeneous characters were divided into 267 groups called "intensive communities." It turned out that 64 intensive communities out of the total covered more than 90% of Japan.

The component ratio of the vegetation type is shown below.

The ratio of total natural vegetation is 21%. On the other hand, that of the substitutional vegetation is 72%. The vegetation of higher latitudes and altitudes have a higher ratio of natural vegetation .

TABLE OF COMPONENT RATIO OF VEGETATION TYPE

1.	Natural Vegetation in Alpine Zone	0.42%
2.	Natural Vegetation in Vaccinio-Piceetea Region	5.75%
3.	Substitutional Communities in Vaccinio-Piceetea Region	0.21%
4.	Natural Vegetation in Fagetea crenatae Region	11.68%
5.	Substitutional Communities in Fagetea crenatae Region	9.62%
6.	Natural Vegetation in Camellietea japonicae Region	2.37%
7.	Substitutional Communities in Camellietea japonicae Region	18.38%
8.	River-side, Moor, Salt marsh and Dune	0.78%
9.	Plantation and Cultural Land	43.55%
10.	Others	7.24%

The communities which had a high covering ratio were Acer mono var. glabrum-Tilia japonica community (4.9%) , Saseto kurilensae-Fagion crenatae (3.5%) and Picea jezoensis-Betula ermanii Community (1.6%) ,

Looking at the regional distributional ratio of natural vegetation, Hokkaido (64%) and Okinawa (61%) had high ratios, but other regions had less than 20%. The Chugoku (2.8%) and Kinki (4.1%) counts were especially low.

The survey area covered 80% of those parks and conservation areas so designated by the government. The ratio of natural vegetation of national parks, quasi-national parks and conservation areas were 51.4%, 24.0% and 93.5% respectively.

Natural vegetation was divided into three types: needle-leaved forest (NLF), deciduous broad-leaved forest (DBLF) and evergreen broad-leaved forest (EGBLF). We classified the national parks into one or more of the above if they contained over 70% of that type of vegetation.

<u>Type of Vegetation</u>	<u>Park</u>
NLF	Daisetsu
Mixture of NLF & DBLF	Towada-Hachimantai, Chubu-Sangaku, Hakusan, Niseko- Syakotan-Otarukaigan
DBLF	Echigosanzan-Tadami, Kurikoma
EGBLF	Iriomote, Amamigunto

Standardizing the legend for vegetation communities is an important process and one that is necessary for understanding nationwide conditions of vegetation. Unfortunately, during our survey we encountered problems stemming from the lack of standardization. It is hoped that during the next survey (to be carried out in the near future), legend standardization can be accomplished. Distribution maps and diagrams of habitat concerning all typical vegetation communities which were made during our recent survey will be helpful in standardizing the legend.

With regard to the upcoming survey, it is expected that the new data obtained will provide additional guidelines for environmental administration.

付 表

付表 1	植物群落コード
付表 2	公園コード
付表 3	県名コード
付表 4	表層地質コード
付表 5	地形分類コード
付表 6	土壌分類コード
付表 7	誤差率確認表
付表 8	県別群落集計表
付表 9	主要群落分布図
付表 10	県別植生自然度集計表
付表 11	公園別群落集計表

付表１．植物群落コード

寒帯・高山帯自然植生		
群 落 名	群落コード	自然度 コード
高山低木群落	10100A	9
コケモモ - ハイマツ群集	10101B	9
ハイマツ - コケモモ群集	10101C	9
ミネヤナギ群落	10102D	9
高山ハイデ及び風衝草原	10200A	01
コメバツガザクラ - ミネズオウ群集	10201B	01
コマクサ - イワツメクサクラス	10203C	01
エゾマメヤナギ - エゾオヤマノエンドウ群集	10200D	01
オヤマノエンドウ - ヒゲハリスゲ群集	10202E	01
イワオウギ - タイツリオウギ群集	10205F	01
雪田草原	10300	01
ミヤマクロスゲ - チシマクモマグサ群集	10300A	01
エゾツガザクラ - チングルマ群落	10300B	01
ミヤマイ - ハクサンボウフウ群集	10302C	01
トカチフウロ亜群集	10300D	01
エゾコザクラ亜群集	10300E	01
アオノツガザクラ亜群集	10300F	01
ミヤマキンポウゲ群落	10300G	01
バイケイソウ - ミヤマイ群落	10300H	01
タカネヤハズハハコ - アオノツガザクラ群集	10301I	01
ミヤマイ群集	10300J	01
ショウジョウスゲ - イワイチョウ群集	10304K	01

亜寒帯・亜高山帯自然植生		
群 落 名	群落コード	自然度 コード
エゾマツ - トドマツ群集	20100	9
アカエゾマツ群集	20200	9
イチイ - トドマツ群集	20300	9
エゾマツ - ダケカンバ群落	20400	9
シラビソ - トウヒ群団	20500	9
オオシラビソ群集	20501A	9
オオシラビソ（アオモリトドマツ）群落	20501B	9
シラビソ - オオシラビソ群集	20502A	9
シコクシラベ群集	20502B	9
シコクシラベ群落	20502C	9
コメツガ群落	20503A	9
コメツガ群集	20503B	9
コメツガ亜群集	20503C	9
ササ - ダケカンバ群落	20600A	9
ダケカンバ - ササ群落	20600B	9
カラマツ群落	20700	9
ミドリユキザサ - ダケカンバ群団	20800A	9
ダケカンバ - ハイマツ群落	20800B	9
ダケカンバ - イワノガリヤス群落	20800C	9
ミヤマハンノキ - ダケカンバ群落	20800D	9
ミヤマハンノキ群落	20800E	9

群 落 名	群落コード	自然度 コード
ミヤマハンノキ - ダケカンバ群集	20800F	9
キャラボク群落	20900	9
シナノキンバイ - ミヤマキンポウゲ群団	21001A	9
シナノキンバイ - ミヤマキンポウゲ群落	21001B	9
ササ自然草原	21100A	01
チシマザサ - オクノカンスゲ群集	21100B	01
チシマザサ群落	21101C	01
ウラジロヨウラク - ミヤマナラ群団	21300A	9
ミヤマナラ群落	21300B	9
ナナカマド - ミネカエデ群落	21300C	9

亜寒帯・亜高山帯代償植生		
群 落 名	群落コード	自然度 コード
ササ群落	30100A	5
チシマザサ二次群落	30100B	5
チシマザサ群落	30101C	5
クマイザサ群落	30102D	5
伐跡群落	30300A	4
伐採跡群落	30300B	4
伐採跡地に成立した二次林	30300C	4
ダケカンバ群落	30400	8

ブナクラス域自然植生		
群 落 名	群落コード	自然度 コード
チシマザサ - ブナ群団	40100A	9
ブナ - チシマザサ群落	40100B	9
ブナ - チシマザサ群集	40100C	9
ヒメアオキ - ブナ群集	40101	9
クロモジ - ブナ群集	40102	9
マルバマンサク - ブナ群集	40103	9
スギ - ブナ群落	40104	9
スズタケ - ブナ群団	40200A	9
ブナ - スズタケ群団	40200B	9
ブナ - スズタケ群集	40210C	9
ヤマボウシ - ブナ群集	40201A	9
ブナ - ツクバネウツギ群集	40201B	9
ブナ - ミヤコザサ群集	40201C	9
ブナ - スズタケ群集	40200D	9
ツクシシャクナゲ - ブナ群集	40202A	9
ブナ - ツクシシャクナゲ群集	40202B	9
イヌブナ群集	40203A	9
イヌブナ - チャボガヤ群集	40203B	9
イヌブナ群落	40203C	9
オオモミジガサ - ブナ群集	40204	9
ツガ - コカンスゲ群集	40208	9

群 落 名	群落コード	自然度 コード
シラキ - ブナ群集	40214A	9
コハウチワカエデ - ケクロモジ群落	40214B	9
コミネカエデ - ナナカマド群集	40214C	9
エゾイタヤ - シナノキ群落	40300A	9
ミズナラ群落	40300B	9
エゾイタヤ群落	40300C	9
ウラジロモミ群落	40400	9
ヒノキアスナロ群落	40500A	9
アスナロ群落	40501B	9
ヒノキ群落	40600A	9
ヒノキ - シャクナゲ群集	40602B	9
ヒノキ - シノブカグマ群集	40601C	9
クロベ - ヒメコマツ群落	40700A	9
ヒメコマツ群落	40702B	9
アカミノイヌツゲ - クロベ群集	40700C	9
キタゴヨウ - クロベ群落	40700D	9
ヒメコマツ - クロベ群落	40700E	9
クロベ群落	40700F	9
アカマツ群落	40800	9
ジュウモンジシダ - サワグルミ群集	40900A	9
サワグルミ - ジュウモンジシダ群集	40900B	9
ジュウモンジシダ - サワグルミ群落	40900C	9

群 落 名	群落コード	自然度 コード
オニグルミ群落	40900D	9
サワグルミ - カツラ群落	40900E	9
ミヤマクマワラビ - シオジ群集	41000A	9
シオジ - ミヤマクマワラビ群集	41000B	9
ハルニレ群集	41100A	9
ハルニレ群落	41100B	9
ヤナギ高木群落	41200A	9
ヤナギ高木林	41200B	9
ドロノキ - オオバヤナギ群落	41201A	9
オオバヤナギ - ドロノキ群落	41201B	9
ケショウヤナギ群落	41202	9
シロヤナギ群落	41203A	9
シロヤナギ群集	41203B	9
ヤナギ低木群落	41300A	9
ヤナギ低木林	41300B	9
ハンノキ - ヤチダモ群集	41400A	9
ヤチダモ - ハシドイ群落	41400B	9
ヤチダモ群落	41400C	9
ハンノキ群落	41500	9
ヤマハンノキ群落	41600	9
自然低木群落	41700A	9
自然低木林	41700B	9

群 落 名	群落コード	自然度 コード
カシワ群落	41702	9
ヒメヤシャブシ - タニウツギ群落	41703A	9
ダイセンヤナギ - タニウツギ群落	41703B	9
ミヤマキリシマ - マイヅルソウ群集	41704	9
コメツツジ群落	41705	9
ヤシャブシ群落	41709	9
自然草原	41800A	01
風衝草原	41800B	01
高茎草原	41800C	01
フジアカショウマ - シモツケソウ群集	41801	01
フジアザミ - ヤマホタルブクロ群集	41802	01
オオヨモギ - オオイタドリ群団	41806	01
イヌシデ - アカシデ自然林	41900A	9
イヌシデ - アカシデ群落	41900B	9
アカシデ - イヌシデ群落	41900C	9
イワシデ群落	42000	9
ケヤキ群落	42500A	9
ケンポナシ - ケヤキ群集	42501B	9
下部針広混交林	42600	9
スギ - ツガ群落	42700	9
オオイタヤメイゲツ - ミヤマカタバミ群集	42800	9
ヒノキアスナロ群落及びクロベ - キタゴヨウ群落	42900	9

群 落 名	群落コード	自然度 コード
ミズナラ - リョウブ群落	43000A	9
ミズナラ - リョウブ群集	41701B	9
ヤマグルマ群落	43100	9
サイゴクミツバツツジ群落	43200	9

ブナクラス域代償植生		
群 落 名	群落コード	自然度 コード
ブナ - ミズナラ群落	50100A	8
ウダイカンバ群落	50100B	8
カシワ - ミズナラ群落	50200A	8
ミズナラ - カシワ - コナラ群落	50200B	8
クリ - ミズナラ群落	50300A	7
ミズナラ - クリ群落	50300B	7
カスミザクラ - コナラ群落	50302C	7
シロモジ群集	50300D	7
ミズナラ群落	50300E	7
コナラ群落	50300F	7
リョウブ群落	50300G	7
ヘビノネゴザ群落	50300H	7
アカシデ - イヌシデ群落	50400A	7
イヌシデ - アカシデ群落	50400B	7
シデ群落	50400C	7
クマシデ群落	50403D	7
クマシデ - コガクウツギ群集	50400E	7
アカシデ群落	50400F	7
シラカンバ群落	50500A	7
シラカンバ - ササ群落	50501B	7
シラカンバ - レンゲツツジ群落	50502C	7

群 落 名	群落コード	自然度 コード
アカマツ群落	50600A	7
アカマツ二次群落	50600B	7
ニシキウツギ - ノリウツギ群落	50700A	5
タニウツギ - ノリウツギ群落	50700B	5
ツクシウツギ - ノリウツギ群落	50800A	5
ノリウツギ - ヤマカモジグサ群集	50800B	5
ササ草原	50900A	5
ミヤコザサ群落	50901B	5
チシマザサ - クマイザサ群落	50902C	5
ハコネダケ群落	50903D	5
スズタケ群落	50900E	5
ススキ群団	51000A	5
ススキ草原	51000B	5
ススキ群落	51000C	5
ススキ - エゾヤマハギ群落	51001D	5
カワラマツバ - ススキ群落	51002E	5
ススキ - ホクチアザミ群落	51003F	5
ススキ - ミヤマキリシマ群落	51005G	5
ススキ - キオン群落	51000H	5
ノハナショウブ - ススキ群集	51008	5
シバ群団	51100A	4
シバ草原	51100B	4

群 落 名	群落コード	自然度 コード
ナガハグサ群落	51200	4
伐跡群落	51400A	4
タラノキ - クマイチゴ群落	51402B	4
伐採跡地に成立した二次林	51400C	4
伐採跡群落	51400D	4
タラノキ - クサイチゴ群集	51400E	4
オオアワダチソウ - オオハンゴンソウ群落	51500	2
コウヤマキ群落	51600	7
ハシドイ群落	51700	7
ススキ群団及びシバ群団	51800	4
クズ群落	51900	4

ヤブツバキクラス域自然植生		
群 落 名	群落コード	自然度 コード
モミ - シキミ群集	60100A	9
シキミ - モミ群集	60100B	9
スギ群落	60100C	9
モミ群落	60100D	9
ツガ - ハイノキ群集	60202A	9
ハイノキ - ツガ群落	60202B	9
ツガ - トガサワラ群落	60202C	9
ツガ - コカンスゲ群集	60202D	9
コカンスゲ - ツガ群集	60202E	9
ヒメアオキ - ウラジログシ群集	60300	9
サカキ - ウラジログシ群集	60400A	9
ウラジログシ - サカキ群集	60400B	9
イスノキ - ウラジログシ群集	60401A	9
アカガシ群落	60401B	9
アカガシ - ミヤマシキミ群集	60404C	9
ケヤキ群落	60500A	9
ケヤキ - イロハモミジ群集	60501B	9
ケヤキ - チャボガヤ群集	60500C	9
ケヤキ - コウヤワラビ群集	60500D	9
ムクノキ - エノキ群落	60500E	9
エノキ - ムクノキ群落	60500F	9

群 落 名	群落コード	自然度 コード
ケヤキ - ムクノキ群集	60500G	9
ヒメウワバミソウ - ケヤキ群集	60500H	9
ミズキ - ウリノキ群落	60500I	9
アラカシ群落	60600A	9
アラカシ - ジャノヒゲ群集	60600B	9
アラカシ - ナンテン群集	60601	9
アマミアラカシ群落	60602	9
マテバシイ群落	60700	9
イチイガシ群落	60800A	9
イチイガシ群集	60800B	9
シラカシ群集	60900A	9
シラカシ群落	60900B	9
サカキ - コジイ群集	61000A	9
シイ - カナメモチ群集	61000B	9
ツブラジイ（コジイ）林・ツブラジイ - サカキ群集	61000C	9
シイ - トキワイカリソウ群集	61000D	9
ツブラジイ - サカキ群集	61000E	9
サカキ - コジイ群落	61000F	9
シイモチ - シリブカガシ群集	61100	9
ホルトノキ群落	61200A	9
ムクノキ - ホルトノキ群落	61200B	9
スダジイ群落	61300A	9

群 落 名	群落コード	自然度 コード
コジイ群落	61300B	9
ヤブコウジ - スダジイ群集	61301A	9
スタジイ - ヤブコウジ群集	61301B	9
ヤブコウジ - スタジイ群落	61301C	9
ミミズバイ - スダジイ群集	61302A	9
スダジイ - ミミズバイ群集	61302B	9
スダジイ - タイミンタチバナ群集	61302C	9
ホソバカナワラビ - スダジイ群集	61304A	9
スタジイ - ホソバカナワラビ群集	61304B	9
リュウキュウアオキ - スダジイ群集	61305	9
アマミテンナンショウ - スダジイ群集	61306	9
ケハダルリミノキ - スダジイ群集	61307	9
オキナワシキミ - スダジイ群集	61308	9
アオバナハイノキ - スダジイ群集	61309	9
オキナワウラジロガシ群集	61311	9
ケナガエサカキ - スダジイ群集	61314	9
ヤワラケガキ - スダジイ群落	61315	9
タブ群落	61400A	9
タブノキ群落	61400B	9
イノデ - タブ群集	61401A	9
タブ - イノデ群集	61401B	9
ムサシアブミ - タブ群落	61402A	9

群 落 名	群落コード	自然度 コード
タブ - ムサシアブミ群集	61402B	9
ムサシアブミ - タブ群集	61402C	9
カゴノキ群落	61500	9
ホソバタブ群落	61600	9
ウバメガシ群落	61700A	9
マルバニッケイ群落	61700B	9
モクタチバナ群落	61700C	9
ウバメガシ - トベラ群集	61701A	9
トベラ - ウバメガシ群集	61701B	9
マサキ - トベラ群集	61702A	9
トベラ - マサキ群集	61702B	9
クロマツ - トベラ群落	61702C	9
オニヤブソテツ - ハマビワ群集	61703A	9
ハマビワ - オニヤブソテツ群集	61703B	9
アカテツ - ハマビワ群集	61706	9
アカマツ群落	61800A	9
アカマツ - イスノキ群落	61800B	9
クロマツ群落	61900A	9
クロマツ林	61900B	9
フサザクラ群団	62000A	9
フサザクラ - タマアジサイ群集	62000B	9
ハンノキ群落	62100A	9

群 落 名	群落コード	自然度 コード
ハンノキ林	62100B	9
河辺ヤナギ低木群落	62200A	9
河辺低木林	62200B	9
ネコヤナギ - タチヤナギ群落	62201C	9
カワラハンノキ群落	62202D	9
ソテツ群落	62300	9
ビロウ群落	62400A	9
ビロウ群落, ヤエヤマヤシ群落	62400B	9
ナガミボチョウジ - クスノハカエデ群落	62500A	9
リュウキュウガキ - ナガミボチョウジ群落	62500B	9
マングローブ群落	62600	9
ガジュマル - クロヨナ群集	62800	9
アカギ群落	62900	9
サガリバナ - サキシマスオウ群落	63100	9
リュウキュウマツ群落	63200	9
コウヤマキ群落	63300	9
ヤブツバキ群落	63400	9
イヌツゲ - ハイノキ群落	63500	9
ツクバネガシ群落	63600	9
クスノキ群落	63700	9
ムニンヒメツバキ - コブガシ群集	63800	9
ムニンヒメツバキ - シマオオタニワタリ群集	63900	9

群 落 名	群落コード	自然度 コード
シマホルトノキ - ウドノキ群集	64000	9
オガサワラボチョウジ - セキモンウライソウ群集	64100	9
モクタチバナ - セキモンノキ群集	64200	9
ハスノハギリ - モモタマナ群集	64300	9
モモタマナ - テリハボク群落	64400	9
オガサワラビロウ - タコノキ群集	64500	9
タコノキ群落	64600	9
ワダンノキ群集	64700	9
コバナアカテツ - ムニンアオガンビ群集	64800	9
コバナアカテツ - シマイスノキ群集	65000	9
ハスノハギリ群集	65300	9
イワシデ群落	65400A	9
イワシデ - イワツクバネウツギ群集	65400B	9
クヌギ群落	65500	9
イヌマキ - ヒトツバ群落	65600	9

ヤブツバキクラス域代償植生		
群 落 名	群落コード	自然度 コード
コナラ群落	70100A	7
アベマキ群落	70100B	7
クヌギ - コナラ群集	70101A	7
クヌギ群落	70106B	7
コナラ - クリ群落	70104	7
コナラ - ノグルミ群落	70106	7
シイ - カシ萌芽林	70200A	8
ウバメガシ - クロマツ群落	70200B	8
ハクサンボク - マテバシイ群落	70201A	8
マテバシイ - ハクサンボク群落	70201B	8
タブ - ヤブニッケイ幼木林	70203A	8
タブノキ - ヤブニッケイ幼木林	70203B	8
伐跡群落	70300A	4
伐採跡地群落	70300B	4
ベニバナボロギク - ダンドボロギク群落	70301C	4
伐採跡群落	70300D	4
クサイチゴ - タラノキ群集	70302E	4
ササ・タケ群落	70400A	5
ヤダケ - メダケ群落	70401B	5
メダケ - ヤダケ群落	70401C	5
ヤダケ群落	70400D	5

群 落 名	群落コード	自然度 コード
メダケ群落	70400E	5
ダンチク群落	70402F	5
ハウライチク - ゴキダケ群落	70404G	5
リュウキュウチク群落	70403H	5
ギンネム群落	70500	5
ススキ群団	70600A	5
ススキ群落	70600B	5
ネザサ - ススキ群集	70601C	5
アズマネザサ - ススキ群集	70602D	5
ススキ - アズマネザサ群集	70602E	5
チガヤ - ススキ群落	70603F	5
ススキ - チガヤ群落	70603G	5
ススキートダシバ群集	70600H	5
ネザサ - ススキ群落	70601I	5
アズマネザサ - ススキ群落	70602J	5
チガヤ - ススキ群集	70603K	5
シバ群団	70700	4
路傍雑草群落	70900A	4
クズ - カナムグラ群落	70901B	4
セイトカアワダチソウ群落	70902C	2
ヨモギ群落	70903D	4
ミノボロスゲ - オオバコ群落	70900E	2

群 落 名	群落コード	自然度 コード
ヒメムカシヨモギ - オオアレチノギク群落	70900F	4
ハイキビ群落	70800G	4
空地埋立地植物群落	70900H	2
アカマツ群落	71000A	7
アカマツ - アカガシ群落	71000B	7
ヤマツツジ - アカマツ群集	71001A	7
アカマツ - ヤマツツジ群集	71001B	7
オンツツジ - アカマツ群集	71002A	7
アカマツ - オンツツジ群集	71002B	7
モチツツジ - アカマツ群集	71003	7
コバノミツバツツジ - アカマツ群集	71004A	7
コバノミツバツツジ群集	71004B	7
クロマツ群落	71100	7
林縁性つる - 低木群落	72000A	5
クズ群落	72000B	5
ヤブムラサキ - コナラ群落	72100	7
ウバメガシ萌芽林	72200	8
ヤブニッケイ - ヤマヤブソテツ群集	72300	8
アカガシ萌芽林	72400	8
コシダ - ウラジロ群落	72500	7
アカシデ - イヌシデ群落	72600	7
オオバヤシャブシ群落	72700	7

群 落 名	群落コード	自然度 コード
ニセアカシア群落	72800	7
モミ群落	72900	7
ツルダコ群落	73000	7
マルハチ群集	73100	7
シロガネムクノキ群集	73200	7
オガサワラモクマオ群集	73300	7
アカギ群落	73400	7
アカマツ - サイゴクミツバツツジ群集	73500	7

河辺・湿原・塩沼地域・砂丘植生（各クラス域共通）		
群 落 名	群落コード	自然度 コード
ツルコケモモ - ミズゴケクラス	80100A	01
高層湿原	80100B	01
ヌマガヤオーダー	80200A	01
中間湿原	80200B	01
ヨシクラス	80300A	01
ヨシ群落	80300B	01
低層湿原	80300C	01
ミゾソバ - ヨシ群落	80301	5
ウキクサクラス・ヒルムシロクラス	80400A	01
ウキクサクラス	80400B	01
ツルヨシ群集	80500A	01
ツルヨシ群落	80500B	01
オギ群集	80600A	01
マコモ群集	80600B	01
オギ群集・マコモ群集	80600C	01
河原荒地・草地	80600D	01
河川敷砂礫地植生	80600E	01
塩沼地植生	80700A	01
塩沼湿地	80700B	01
塩沼地群落	80700C	01
ヒトモトススキ群落	80700D	01

群 落 名	群落コード	自然度 コード
ハマジンチョウ群落	80700E	01
シオクグ群落	80700F	01
アマモクラス	80701	01
ハママツナ - ハマサジ群落	80703	01
ハマボウ群落	80800A	01
オオハマボウ群集	80800B	01
砂丘植生	80900A	01
海岸砂丘植生	80900B	01
砂浜植生	80900C	01
ツキイゲ群落	80900D	01
ハマゴウ群落	80900E	01
ハマニンニク - コウボウムギ群落	80901	01
ハマナス群落	80904	01
オカヒジキ - ハマベンケイソウ群落	80905	01
グンバイヒルガオ - クロイワザサ群落	80906	01
ハチジョウススキ群落	81000A	01
オキナワギク - ハチジョウススキ群集	91006B	01
イソギク - ハチジョウススキ群集	81001	01
石灰岩地植物群落	81200A	01
石灰岩地植生	81200B	01
コウライシバ群落	81300A	01
シバ草原	81300B	01

群 落 名	群落コード	自然度 コード
隆起珊瑚礁植生	81400A	01
コハマジンチョウ群集	81400B	01
イソマツ - モクビャッコウ群集	81401	01
クサトベラ - モンバノキ群集	81402	01
火山荒原・硫気孔原植生	81700A	01
イタドリ - コメススキ群落	81700B	01
火山荒原植生	81700C	01
イタドリ - タマシダ群落	81700D	01
荒原植物群落	81700E	01
火山荒原	81700F	01
ヤシャブシ群落	81700G	9
硫気孔原植生	81800H	01
荒原植物群落	81700I	01
火山荒原植物群落	81700J	01
湿 原	81900	01
ニセアカシア河敷林	82000	7
ハマグルマ - コウボウムギ群落	82100	01
ハマグルマ - ハマゴウ群落	82200	01
海岸草本植物群落	82300A	01
海岸断崖植生	82300B	01
海崖植生	82300C	01
コハマギク群落	81200D	01

群 落 名	群落コード	自然度 コード
クサトベラ群落	82300E	01
ノジギク群落	81003F	01
オガサワラススキ群集	82500	01
ホナガソウ群落	82600	01
ハイビャクシン群落	82700	01
アダン - オオハマボウ群落	82800	01

植林地・耕作地植生（各クラス域共通）				
群	落	名	群落コード	自然度 コード
		常緑針葉樹植林	90100A	6
		マツ植林	90100B	6
		ウラジロモミ植林	90107C	6
		リュウキュウマツ植林	90108D	6
		リュウキュウマツ林	90100E	6
		ヒノキアスナロ植林	90110F	6
		アカマツ植林	90101A	6
		アカマツ植林地	90101B	6
		クロマツ植林	90102A	6
		海岸砂丘地クロマツ植林	90102B	6
		スギ・ヒノキ・サワラ植林	90103A	6
		スギ・ヒノキ植林	90103B	6
		スギ植林	90103C	6
		スギ・ヒノキ・サワラ植林地	90103D	6
		エゾマツ植林	90104	6
		トドマツ植林	90105	6
		アカエゾマツ植林	90106	6
		落葉針葉樹植林	90200A	6
		カラマツ植林	90201B	6
		外国産針葉樹植林	90300A	3
		外国産針葉樹林	90300B	3

群 落 名	群落コード	自然度 コード
常緑広葉樹植林	90400A	6
クスノキ植林	90401B	6
ガジュマル植林	90400C	6
マテバシイ植林	90402	6
落葉広葉樹植林	90500A	6
クヌギ植林	90500B	6
クヌギ群落	90500C	6
外国産広葉樹植林	90600A	3
外国産広葉樹植林・モクマオウ植林	90600B	3
モクマオウ林	90600C	3
外国産樹種植林	90600D	3
ニセアカシア植林	90600E	3
ギンネム植林	90600F	3
モクマオウ植林	90600G	3
ソウシジュ林	90600H	3
ソウシジュ植林	90600I	3
竹 林	90700A	7
モウソウチク林	90701B	7
モウソウチク植林	90700C	7
マダケ・ハチク林	90702D	7
マダケ・モウソウチク群落	90700E	7
マダケ林	90700F	7

群 落 名	群落コード	自然度 コード
常緑果樹園	90800	3
落葉果樹園	90900A	3
果 樹 園	90900B	3
落葉樹果樹園	90900C	3
桑 園	91000	3
茶 畑	91100	3
苗 圃	91200	3
畑地雑草群落	91300A	2
畑 地	91300B	2
畑	91300C	2
耕作畑雑草群落	91300D	2
休耕畑地雑草群落	91400A	4
ヒメムカシヨモギ - オオアレチノギク群落	91400B	4
ヒメムカシヨモギ - オオアレチノギク群集	91400C	4
耕作放棄地雑草群落	91400D	4
休耕畑地	91400E	4
耕作放棄地植物群落	91400F	4
畑地雑草群落及び休耕畑地雑草群落	91300	2
牧 草 地	91500A	2
ゴルフ場	91501B	2
人工草地	91500C	2
牧草地，ゴルフ場，飛行場	91500D	2

群 落 名	群落コード	自然度 コード
ゴルフ場，公園芝地，シバ - チドメグサ群集	91500E	2
牧草地，人工草地	91500F	2
牧草地，ゴルフ場，スキー場	91500G	2
飛 行 場	91500H	2
牧草地，飛行場	91500I	2
ゴルフ場，飛行場の芝地	91500J	2
牧草地，ゴルフ場	91500K	2
水田雑草群落	91600A	2
水 田	91600B	2
休耕田雑草群落	91700A	4
休 耕 田	91700B	4
水田雑草群落及び休耕田雑草群落	91600	2
テリハボク林	91800	6

そ の 他		
群 落 名	群落コード	自然度 コード
市 街 地	00100A	1
集 落	00100B	1
緑の多い住宅地	00200A	2
公園，墓地	00200B	2
公園，墓地等	00200C	2
公 園	00200D	2
緑の多い住宅地，公園，樹苑等	00200E	2
緑の多い住宅地，公園，墓地	00200F	2
工場地帯	00300	1
造 成 地	00400A	1
造成地等の緑地	00400B	1
ボ タ 山	00402C	1
採 石 場	00403D	1
造成地，採石場	00400E	1
干 拓 地	00500	1
開放水域	00600A	03
水 域	00600B	03
自然裸地	00700	02
廃 塩 田	00900	1

付表２．公園コード

国 立 公 園		国 定 公 園				原生自然環境 保 全 地 域	
公園名	コード	公園名	コード	公園名	コード	地域名	コード
利尻礼文	0101	網走	0201	室生赤目青山	0227	南硫黄島	0301
知床	0102	二セコ積丹 小樽海岸	0202	琵琶湖	0228	屋久島	0302
阿寒	0103	大沼	0203	明治の森箕面	0229	大井川源流部	0303
大雪山	0104	下北半島	0204	大和青垣	0230	十勝川源流部	0304
支笏洞爺	0105	津軽	0205	金剛生駒	0231	遠音別岳	0305
十和田八幡平	0106	男鹿	0206	高野竜神	0232	自然環境 保全地域	
陸中海岸	0107	栗駒	0207	氷ノ山後山 山那岐山	0233	地域名	コード
磐梯朝日	0108	鳥海	0208	比婆道後帝釈	0234	早池峰	0401
日光	0109	蔵王	0209	西中国山地	0235	稲尾岳	0402
上信越高原	0110	佐渡弥彦	0210	北長門海岸	0236	大平山	0403
秩父多摩	0111	越後三山只見	0211	秋吉台	0237	利根川源流部	0404
小笠原	0112	水郷筑波	0212	剣山	0238	白髪	0406
富士箱根伊豆	0113	南房総	0213	室戸阿南海岸	0239		
中部山岳	0114	明治の森高尾	0214	石鎚	0240		
南アルプス	0115	丹沢大山	0215	北九州	0241		
白山	0116	能登半島	0216	玄海	0242		
伊勢志摩	0117	越後加賀海岸	0217	壱岐対馬	0243		
吉野熊野	0118	妙義荒船 佐久高原	0218	耶馬日田英彦山	0244		
山陰海岸	0119	八ヶ岳高原 中信高原	0219	日豊海岸	0245		
大山隠岐	0120	天竜奥三河	0220	祖母傾	0246		
瀬戸内海	0121	揖斐関ヶ原老 養	0221	日南海岸	0247		
足摺宇和海	0122	飛騨木曽川	0222	奄美群島	0248		
阿蘇	0123	三河湾	0223	沖縄海岸	0249		
雲仙天草	0124	愛知高原	0224	沖縄戦跡	0250		
西海	0125	若狭湾	0225	南三陸金華山	0251		
霧島屋久	0126	鈴鹿	0226				
西表	0127						

付表 3 . 県名コード

都道府県			コード	都道府県			コード
北	海	道	01	三		重	24
青		森	02	滋		賀	25
岩		手	03	京		都	26
宮		城	04	大		阪	27
秋		田	05	兵		庫	28
山		形	06	奈		良	29
福		島	07	和	歌	山	30
茨		城	08	鳥		取	31
栃		木	09	島		根	32
群		馬	10	岡		山	33
埼		玉	11	広		島	34
千		葉	12	山		口	35
東		京	13	徳		島	36
神	奈	川	14	香		川	37
新		潟	15	愛		媛	38
富		山	16	高		知	39
石		川	17	福		岡	40
福		井	18	佐		賀	41
山		梨	19	長		崎	42
長		野	20	熊		本	43
岐		阜	21	大		分	44
静		岡	22	宮		崎	45
愛		知	23	鹿	児	島	46
				沖		縄	47

付表４．表層地質コード

20万分の1土地分類図表層地質分類基準およびそのコード

岩石の区分		コード	岩石のかたさ	コード	時代	コード	断層有無	コード
未固結堆積物	礫	11	岩体軟 -	1	古 生 代 P	1	断層無・背斜	1
"	砂（シルト質砂・砂丘	12	岩片軟（1 - a）					
"	砂を含む）	13	岩体軟 -	2	古 生 代 M	2	無・向斜	2
"	泥	14	岩片中（1 - b）					
"	礫・泥	15	岩体軟 -	3	古第三紀 Tr	3	有・背斜	3
"	砂・泥	16	岩片硬（1 - c）					
"	砂・礫・泥	17	岩体中 -	4	新第三紀 Tn	4	有・向斜	4
"	砂・礫・粘土	18	岩片軟（2 - a）					
"	上記各岩石の各互層	21	岩体中 -	5	洪 積 世 D	5	有・背斜 向斜なし	5
"	碎屑物	22	岩片中（2 - b）					
半固結～	崖 錐	31	岩体中 -	6	洪 積 世 A	6	表示のないもの	0
固結堆積物	礫 岩	32	岩片硬（2 - c）					
"	砂岩（砂岩チャート	33	岩体硬 -	7	表示のないもの	0		
"	を	34	岩片軟（3 - a）					
"	含む）	35	岩体硬 -	8				
"	泥岩（頁岩・粘板岩）	36	岩片中（3 - b）					
"	礫砂泥	37	岩体硬 -	9				
"	珪岩質岩石	38	岩片硬（3 - c）					
"	上記各岩石の各互層	39	表示のないもの	0				
"	輝緑凝灰石	40						
"	石灰岩	41						
火山性岩石	火山灰砂（ローム質	42						
"	火山灰・スコリア）	43						
"	火山碎屑物（火山泥	44						
"	流）	45						
"	軽石（浮石流堆積物）							
"	シラス							
"	ローム							
火山性岩石	集塊岩及び凝灰角礫石	51						
"	凝灰岩質岩石	52						
"	流紋岩質岩石	53						
"	安山岩質岩石	54						
"	（溶結溶岩）							
"	玄武岩質岩石	55						
深 成 岩 斑 岩		61						
"	花崗岩質岩石（閃緑岩	62						
"	類・■岩類を含む）							
"	斑 ■ 岩質岩石	63						
"	蛇紋岩質岩石	64						
"	角閃岩質岩石	65						
変 成 岩	ホルンフェルス	71						
"	緑色片岩	72						
"	黒色片岩	73						
"	片麻岩類	74						
"	その他の岩石	75						
"	上記各岩石の各互層	76						
圧 碎 岩 類	圧碎岩質岩石	81						
表示のないもの	表示のないもの	00						

50万分の1土地分類図 表層地質分類基準およびそのコード

岩石の区分		コード	備考
堆積岩類	砂礫・粘土	17	
	火山灰・ローム	41	
	砂丘砂	12	
	熔結凝灰石	44	
	洪積砂礫	14	
	砂岩・泥岩・礫岩など	32	
	石灰岩	38	
	粘板岩・砂岩・チャート	33	
	シャルスタイン		
火成岩類	流紋岩類	53	
	安山岩類	54	
	玄武岩類	55	
	花崗岩類	62	
	斑■岩・輝緑岩	63	
	蛇紋岩・橄欖岩	64	
変成岩類	結晶片岩類	77	
	片麻岩類	74	